

試合方法について

- ①団体：試合時間は4分三本勝負、勝敗が決しない場合は引き分けとします。なお同点の場合、代表者戦は4分1本勝負とし、勝敗が決しなかった場合は4分刻みの延長戦を勝敗が決するまで行います。
- ②個人：試合時間は4分三本勝負、勝敗が決しなかった場合は4分刻みの延長戦を勝敗が決するまで行います。
- ③すべて全剣連のガイドラインに沿って行います。鏝競り合いとなった場合、もしくは接触している場合は一呼吸（およそ3秒）で分かれるか引き技を出し、掛け声は出さないようにして下さい。
(引き技時の発声は認める)

試合場・待機選手について

- ①団体戦 男女共6試合場とします。次の学校は整列をせず、1試合ごとに入れ替え交代します。
準備・待機は各試合場後方で行ってください。
- ②個人戦 4試合場とし、男子1・3試合場 女子2・4試合場とします。
次の選手の準備・待機は各試合場後方で行ってください。

試合について

- ①第1試合の正面への礼はアナウンス、試合開始は審判長の宣告で開始します。
- ②試合前・選手の交代時の握手や胴突き、試合会場での選手の円陣等は、行わない。
また、剣道具の破損や規格外の物、華美な物は使用しないでください。
- ③試合が終了した学校で、見学・待機する場合は、指定された観覧席で行ってください。

検査・計量について

- ①竹刀検査・計量を実施いたします。剣道用具確認事項に基づき行ってください。

朝の練習について

- ①団体戦（朝のサブアリーナでの練習は不可）
8：30入場～9：30とします。（マウスシールド必須）
- ②個人戦（朝のサブアリーナでの練習は不可）
8：30入場～9：30とします。（マウスシールド必須）
※選手1人の場合のみ練習相手1人を認めます。
(練習相手はその後フロアーに入れませんので観覧席で待機してください)

その他

- ①面マスク等の着用について
(1) 選手はマウスシールド（マウスガード）を必ず着用して下さい。面マスクの着用は、個人の判断にいたします。練習会場においても同様をお願いします。
(2) 審判員はマスクを着用しません。ただし、控席等でのマスクの着用は個人の判断にいたします。
(3) 大会役員・係員・観客等はマスクの着用は個人の判断によるものとします。
※ ただし、今後の感染症の感染状況によっては、これらの対応を変更する場合があります。
- ②前日練習について
・男子の前日練習は不可となりますが、女子の前日練習は、男子ベスト16が決定後可能といたします。
- ③応援について
・応援は拍手のみでお願いいたします。